

西河技術経営塾研究科前期 講義録 TA09

作成：瀧川 淳

日時：平成 29 年（2017 年） 10 月 2 日（月）午後 3 時 50 分 ～ 午後 4 時 30 分

場所：アーネスト育成財団内会議室（渋谷区代々木 1-57-2 ドルミ代々木 704 号）

講師：小平和一郎

研究生：瀧川 淳

講義名：(TA09) ¹「研究課題について」

講義内容

1. 概要

第 9 回目（TA09）の講義（研修）を行った。内容は以下の通り。

- ・研究課題について、ケーススタディとしてアーネスト・ワン社の「QUIE（クワイエ）」の事例について、関連する Web サイトや実用新案、特許などから概要をまとめてレポートし、今後ヒアリングを行う内容や研究の進め方についてディスカッションを行った。

2. 小平からの要望とフィードバック

（1）要望

今回の研究課題のメモから、アーネスト・ワン社の「QUIE（クワイエ）」の概要は理解できたが、瀧川の研究姿勢や方針と照らし合わせて、どのように研究を掘っていくかの視点をもっと重視してほしい。そうしないと、実際にヒアリングを行うときにも相手方に意図が伝わりにくいので、注意してほしい。

（2）フィードバック

研究課題の大枠の流れが見えてきたので、論文スタイルでの検討においては、そろそろ論文の目次案を作成し始めてみるとよい。目次を検討し始めれば、研究の方針や検証したい目標をクリアにしないと、考察が進まないことを実感できるはずである。

アーネスト・ワン社へのヒアリングでは、上記の論文目次案も説明して瀧川の研究課題について理解を得られるように努め、具体的には経営戦略におけるブランドの役割などを論点とし、1 回の面談でヒアリングを完成させようとせず、3 回くらいを目処にするとよい。

3. 次回までの宿題（前回から同様の内容で継続）

（1）第 17 章についてアジェンダの完成（担当講義回まで推敲）

（2）上記研究課題について引き続き推敲（論文スタイル）、10 月 23 日回（TA10）には上記アーネスト・ワン社「QUIE（クワイエ）」事例へのヒアリング事項をまとめる

4. 次回日程

（1）次回日程 10 月 23 日（月）午後 5 時～

（2）参考資料

『戦略的ブランド・マネジメント 第 3 版』（2010 年）『戦略的ブランド・マネジメント』（2004 年）、ケビン・レーン ケラー著 東急エージェンシー

以上

¹（注）TA01：TA とは、Takigawa のこと。01 は、1 回目。第 2 回は、TA02 となる。